

第3回
医療と創造性及び
世界平和シンポジウム

テーマ「医療と青少年教育」～心と身体の健全育成～



日時

2021年 7月18日(日)

開場 12:30 開会 13:00 閉会 16:00

会場

大阪国際交流センター

大阪府大阪市天王寺区上本町8丁目2-6





主催：一般社団法人 Creative Internationals Medical



医療と創造性及び世界平和シンポジウム

「医療と青少年教育」～心と身体の健全育成～

- 13:00 開演
- 13:05 基調講演Ⅰ
「人は何故生きるのか～脳科学の立場から～」
東日本国際大学 教授 中野信子先生
- 13:55 基調講演Ⅱ
「学校と地域社会・子どもたちの未来を拓くために
—日本の教育を考える」
教育改革実践家／元リクルート社フェロー 藤原和博先生
- 14:50 パネルディスカッション
①臨床現場からの報告
「マルトリートメントが子どもの脳発達に及ぼす影響」
福井大学こどもの心の発達研究センター准教授 藤澤隆史先生
- ②総合討論
「医療と青少年教育における創造性と世界平和とは？」

	中野信子先生	／	藤原和博先生	／	藤澤隆史先生
	山田伸一郎先生	／	山中利之先生	／	下村英毅先生
- 16:00 終了

※関係者以外の「録音及びビデオ撮影」はご遠慮ください。

2021年五大都市シンポジウムスケジュール

2021年5月	第2回 医療と音楽	名古屋
2021年7月	第3回 医療と青少年教育	大阪
2021年9月	第4回 医療と家庭の健康	札幌
2021年10月	第5回 医療と武道	福岡
2021年11月	第6回 医療とテクノロジー	東京

主催者挨拶



一般社団法人
Creative Internationals Medical

代表 山口守道

近年の情報通信技術 (ICT) や人工知能 (AI) の著しい発展や、世界規模の新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより、私たちを取り巻く社会環境は一変いたしました。それに伴い、「過去の最適化」のみならず、本来、人間が持ちあわせた高い「創造性」と広い視野から自らを捉える真の「国際性」を兼ね備えた「未来の開拓者」としての青少年教育が必要不可欠な時代となりました。

私たち Creative Internationals Medical (CIM) もまた、そのような、高さと広さを医療に活かし、病気そのものを扱う以上に、予防医療を通じて、「平和な地域社会」、「平和な世界」を創造することが、医療本来の役割であると考えております。それ故、私たちは、「医療と創造性及び世界平和」をメインテーマに掲げ、様々な専門分野の先生方を講師に迎え、全国でシンポジウムを企画、開催し、若手の医師たちと共に、その役割を達成する道を模索してまいりました。

第1回のシンポジウムでは、「いのちに寄り添う～医療とは場の営み」と題して、ホリスティック医学の第一人者であられる帯津良一先生から、「生と死の統合」の観点より、「創造性と世界平和」に繋がるご講演を頂きました。また、第2回では、「医療と音楽の統合」と題して、イグノーベル賞を受賞された新見正則先生、藤田医科大と共同研究された武本京子先生と伊藤康則先生にご講演を頂き、音楽の医療的効用性や世界平和に繋がる可能性を議論して頂きました。

第3回目となる今回のシンポジウムは、「医療と青少年教育」がテーマとなります。

時代の変化に伴い、創造性や国際性を持つ青少年の育成が急がれる一方で、青少年を取り巻く環境は決して健全とは言えず、いじめや不登校、性的虐待、自殺、ネット社会等の課題も山積したままです。私たち CIM は、青少年の健全育成に医療が果たす役割も大きいと考え、家庭の役割、学校の役割も含め、地域社会 (コミュニティ) の役割を皆さんと共に考えていく機会として、今回のシンポジウムを企画致しました。

今回、基調講演では、脳科学者である中野信子先生と、教育改革実践家である藤原和博先生のお二人をお迎えして、脳科学と教育改革の観点から、これからの青少年教育について、ご講演を賜ります。また、パネルディスカッションでは、臨床現場で「子供のマルトリートメント (不適切な養育) の研究」を行われている友田明美教授の研究チームから、藤澤隆史先生をお迎えして、臨床的な観点からの報告をして頂きます。

この報告を踏まえ、それぞれの先生方から少年を取り巻く「地域社会 (コミュニティ) の役割」や、「医療と青少年教育における創造性と世界平和」に関しても、ご意見を賜りたいと思っております。青少年の教育は地域社会とは切り離して考えることはできず、地域でのモデルは社会全体、世界全体の平和にも繋がると確信しております。今回のシンポジウムが、皆様と共に、青少年の健全育成を推進できる環境創造の一助となれば幸いです。

◇ 基調講演 I

「人は何故生きるのか ~ 脳科学の立場から ~」



中野信子先生

東日本国際大学 教授

1975年東京生まれ。脳科学者、医学博士、認知科学者。

1998年東京大学工学部応用化学科卒業。

2008年東京大学大学院医学系研究科脳神経医学専攻博士課程修了。

2008年フランス国立研究所ニューロスピンにて博士研究員として勤務。

2010年帰国。研究・執筆を中心に活動。

2013年東日本国際大学客員教授、横浜市立大学客員准教授に就任。

2015年東日本国際大学教授に就任。

現在、脳や心理学をテーマに研究や執筆の活動を精力的に行っている。
科学の視点から人間社会で起こりうる現象及び人物を読み解く語り口に定評がある。

◇ 基調講演 II

「学校と地域社会・子どもたちの未来を拓くために—日本の教育を考える」



藤原和博先生

教育改革実践家／元リクルート社フェロー

1955年東京生まれ。78年東京大学経済学部卒業後、株式会社リクルート入社。
東京営業統括部長、新規事業担当部長などを歴任後、93年よりヨーロッパ駐在、
96年同社フェローとなる。2003年より5年間、都内では義務教育初の民間校長と
して杉並区立和田中学校校長を務める。08～11年橋下大阪府知事特別顧問。
16年から2年間奈良市立一条高校校長としてスマホを授業に活用。講演1400回を
超える人気講師。

本業は義務教育改革。教育界に蔓延る「正解主義・前例主義・事勿れ主義」を
排して、一斉授業を超える新しい仕組みづくりに奔走。
奈良市立一条高校では生徒所有のスマホを授業に活かして「スーパー・スマート・
スクール (SSS)」化した。

ビジネス研修講師のかたわら、「よのなか科」が手本となっているアクティブ
ラーニングやマネジメントを教える「校長先生たちの校長」としての役割も担う。

◇ パネルディスカッション

① 臨床現場からの報告

「マルチトリートメントが子どもの脳発達に及ぼす影響」



藤澤隆史先生

福井大学こどもの心の発達研究センター准教授

2004年関西大学大学院総合情報学研究科博士課程修了。現在、福井大学子どものこころの発達研究センター准教授、大阪大学大学院連合小児発達学研究科特任准教授。臨床発達心理士。専門は発達心理学、脳科学。子どもの神経発達における社会的環境の影響について脳イメージングなどを用いて研究している。

② 総合討論

「医療と青少年教育における創造性と世界平和とは？」

総合
討論

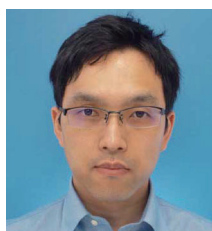
中野信子先生 / 藤原和博先生 / 藤澤隆史先生

代表質問者



山田伸一郎先生 医療法人聳会 日野記念病院 副院長

平成9年京都大学医学部卒業。
平成16年京都大学大学院加齢医学講座（老年科）卒業。
平成16年日野記念病院に赴任。
その後平成24年日野記念病院副院長に就任。



山中利之先生 日本赤十字社 大津赤十字病院 脳神経外科医

平成26年京都大学医学部医学科卒業。
平成30年国立循環器病研究センター脳神経外科レジデント。
令和2年兵庫県立尼崎総合医療センター脳神経外科医員。
令和3年より大津赤十字病院脳神経外科医員。
専門は脳神経外科一般、小児神経外科。



下村英毅先生 兵庫医科大学 小児科学 講師

平成16年兵庫医科大学医学部卒業。
滋賀県立小児保健医療センター小児科専攻医。
平成24年兵庫医科大学小児科学助教。
平成27年兵庫医科大学大学院生体応答制御系小児科学（神経生理学）修了、
博士号取得。令和元年10月兵庫医科大学小児科学講師。



〒641-0014 和歌山市毛見295-21
 TEL : 073-444-3872 FAX : 073-446-1575
 E-mail : yamaguchiin@onyx.ocn.ne.jp
<http://yamaguchi-med.com>

医療法人 門真クリニック

あいわ診療所



〒571-0048 大阪府門真市新橋町2番12号
 TEL (06)6908-0721(代表)
 FAX (06)6908-3550

<http://www.kadoma.or.jp/>

健康診断
 外来医療
 を中心におこなう、
 総合医療施設です。



健診・人間ドック・脳ドック・婦人科検診
 脳神経外科・内科・神経内科
 漢方内科・循環器科・乳腺外科

静岡県富士市富士町12-12
ふじの町クリニック・健診センター
<https://fuji-mp.com>
 tel 0545-32-7812

医療法人社団 真愛会

札幌ファミリークリニック

心療内科・内科・婦人科(リハビリテーション科・皮膚科・小児科)

〒006-0852
 札幌市手稲区星置2条4丁目2番22号
 TEL 011-695-5211
 mailto:info@family-clinic.net
<https://www.family-clinic.net>

株式会社 読売社

MEMO



シンポジウムスタッフ

企画/運営

高橋 弘樹
 仲田 恭子

司会

津名美貴子

音響/PC

松尾 基弘
 松本 国朗

カメラ

佐藤 智之
 清水 巖雄
 高橋 健城

設営

白木 康之
 隠岐 興一
 山下 規行
 石瀬 新弥
 山口 隆史
 栃崎 宇志

映像

春日 安秀
 長谷川 博紀
 長屋 芳広
 福田 聖
 山本 博伸

受付

佐々木 利彩
 深津 有加利
 高橋 晟花
 山田 花音

会場案内

古田 喜美
 岡本 麗華
 伊藤 莉緒
 水田 淳実
 小切山 琴絵